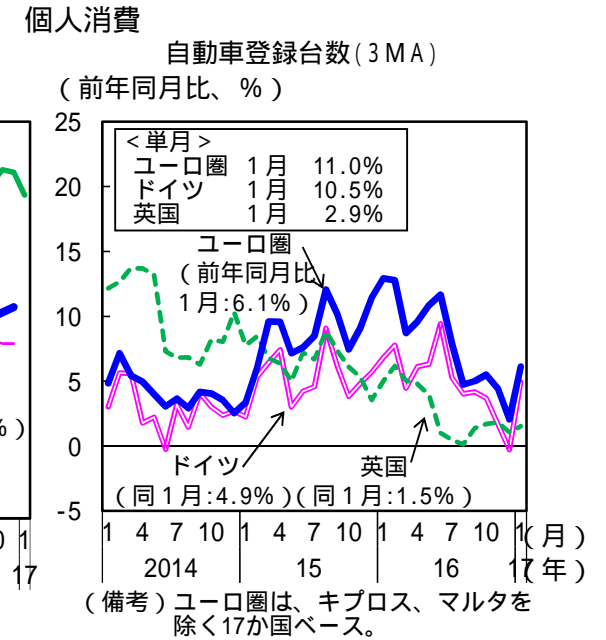
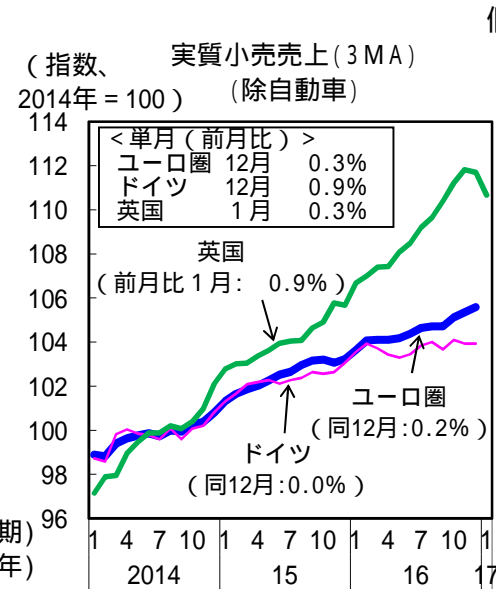
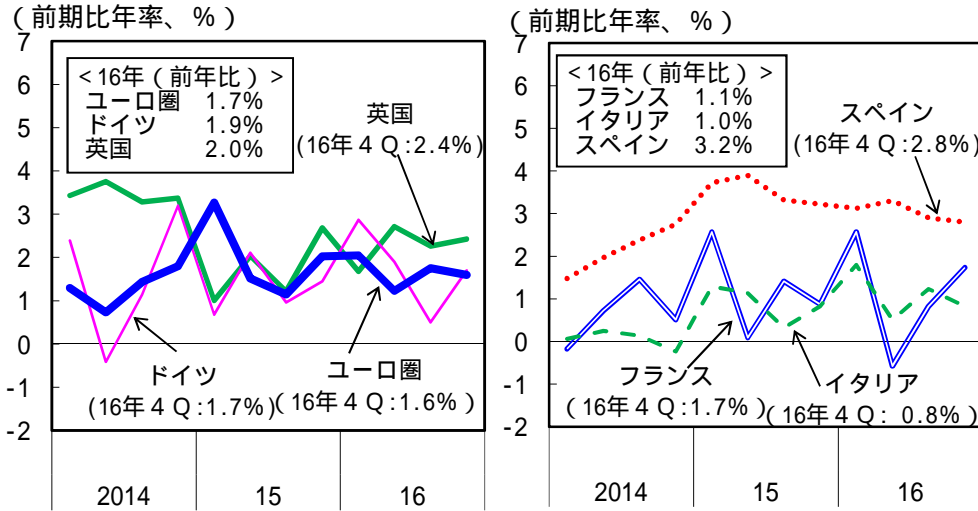


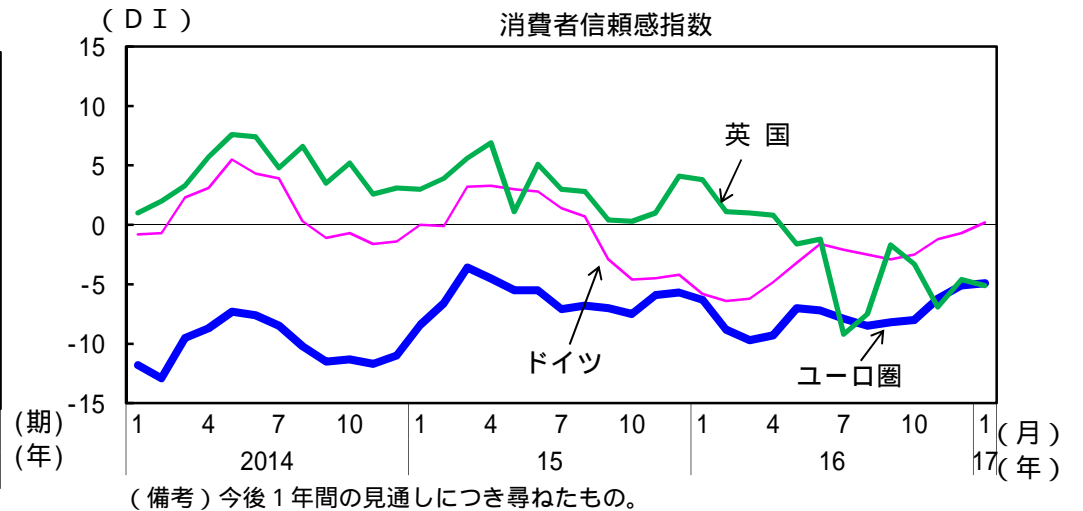
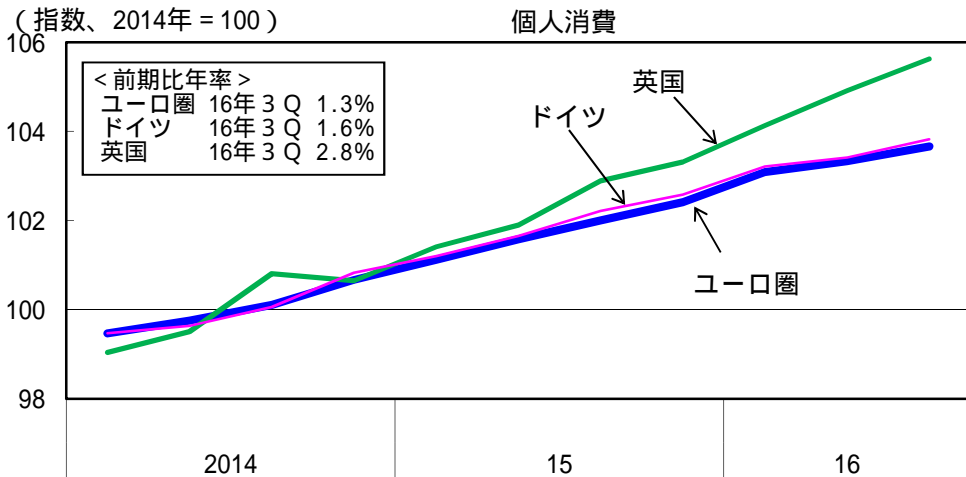
3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、企業部門の一部に改善の遅れもみられるが、景気は緩やかに回復している。ドイツでは、企業部門の一部に弱めの動きもみられるが、景気は緩やかに回復している。英国では、景気は回復している。

GDP ユーロ圏：2016年10-12月期は前期比年率1.6%成長
 英国：2016年10-12月期は前期比年率2.4%成長



個人消費 ユーロ圏：増加
 英国：一部に弱めの動きもみられるが、増加

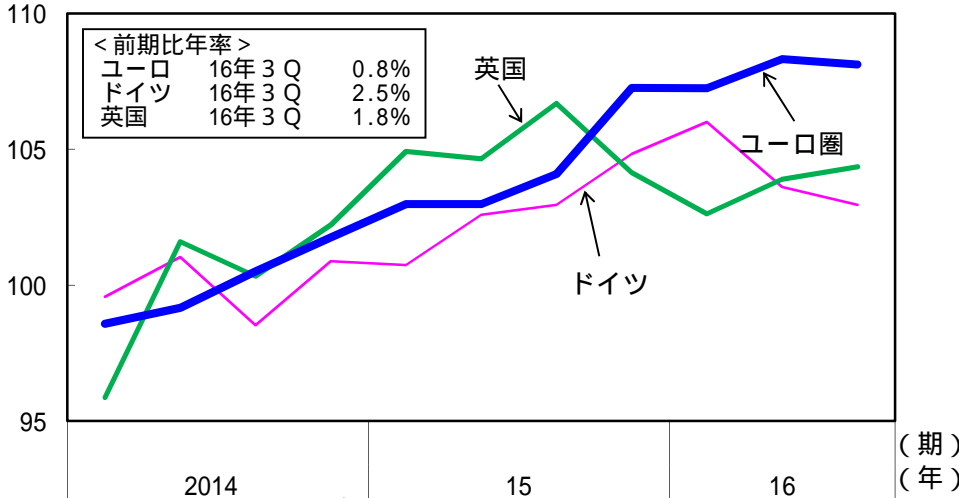


設備投資 ユーロ圏：機械設備投資はこのところ横ばい
 英国：設備投資はこのところ横ばい

生産 ユーロ圏：生産はこのところ持ち直しの動き
 英国：生産は横ばい

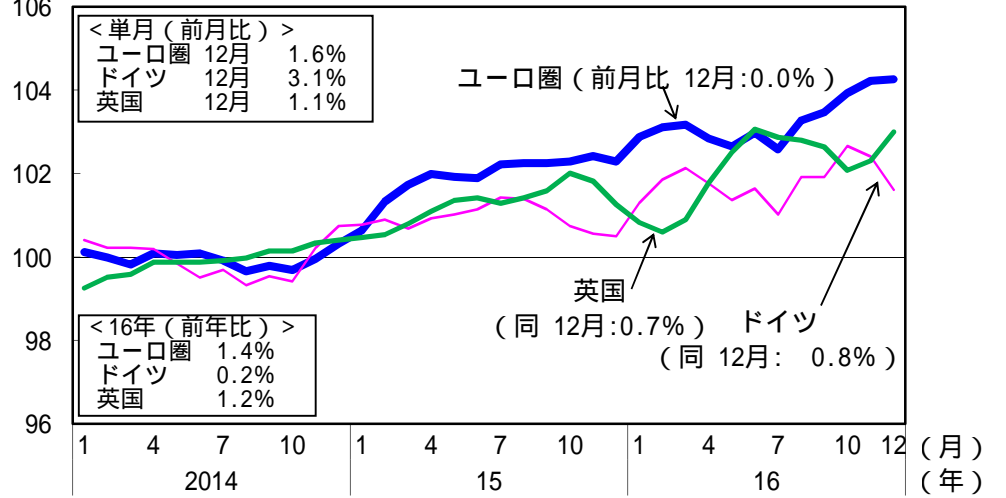
(指数、2014年 = 100)

設備投資



(指数、2014年 = 100)

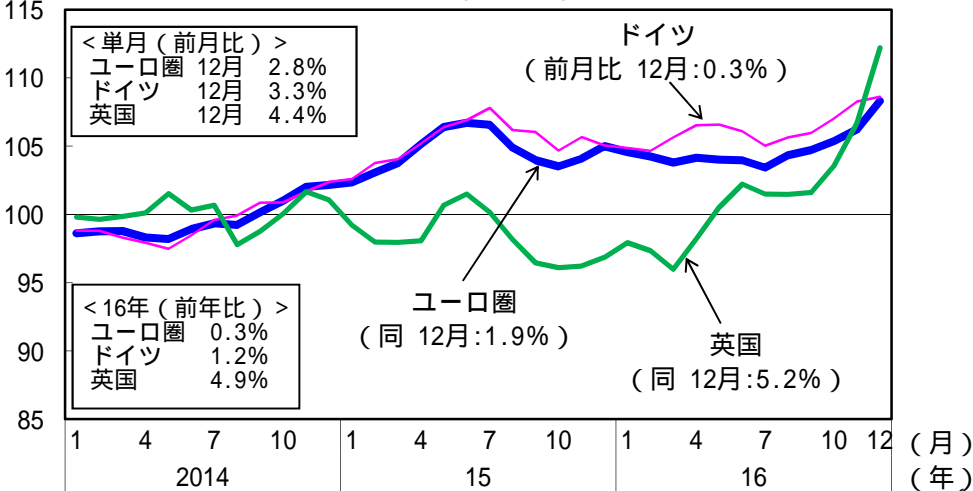
鉱工業生産(3MA)



輸出 ユーロ圏：輸出はこのところ持ち直しの動き
 英国：輸出は増加

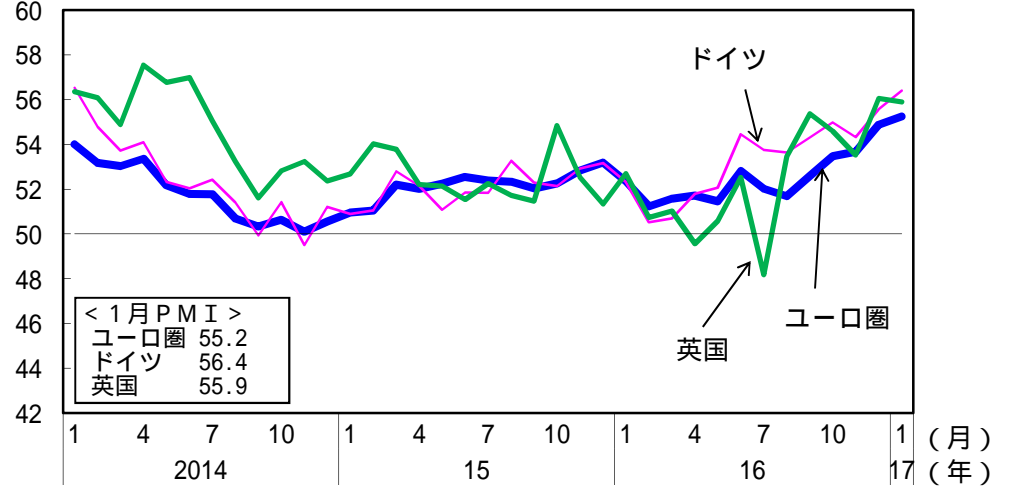
(指数、2014年 = 100)

輸出額(3MA)



製造業購買担当者指数(PMI)

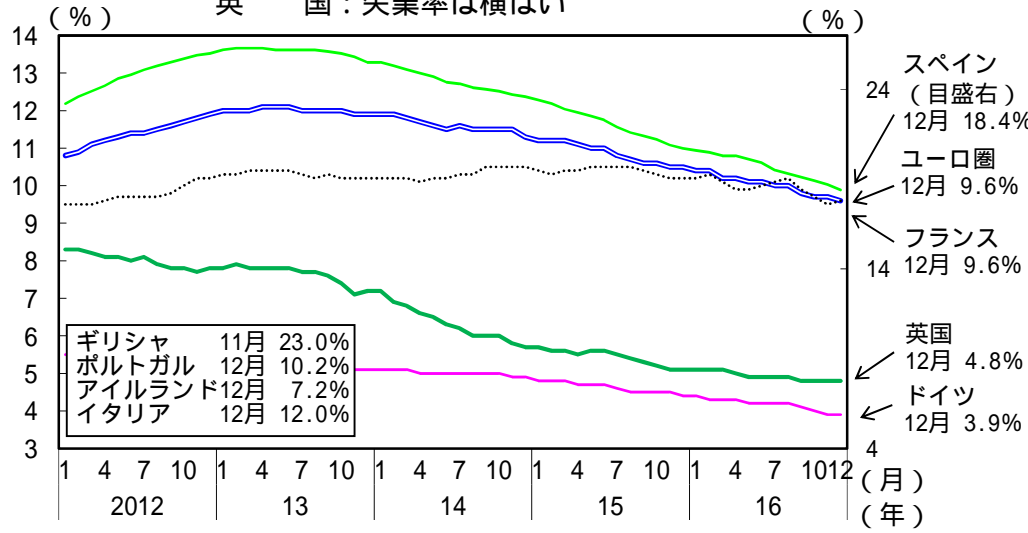
(DI)



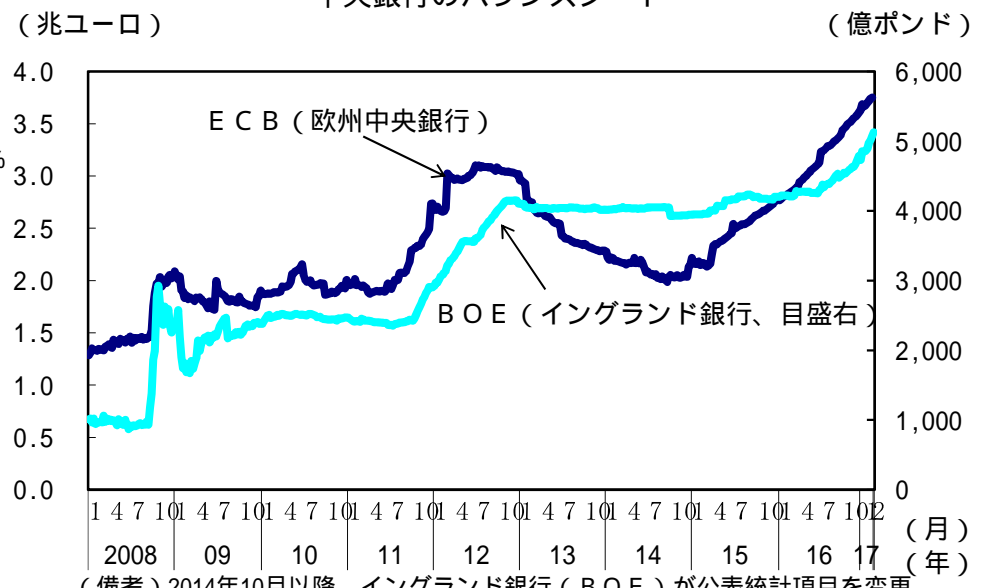
(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。
 2. ユーロ圏内3000社の製造業購買担当者を対象にしている。

雇用 ユーロ圏：失業率はこのところ低下
 (ドイツでは低水準で横ばい)
 英国：失業率は横ばい

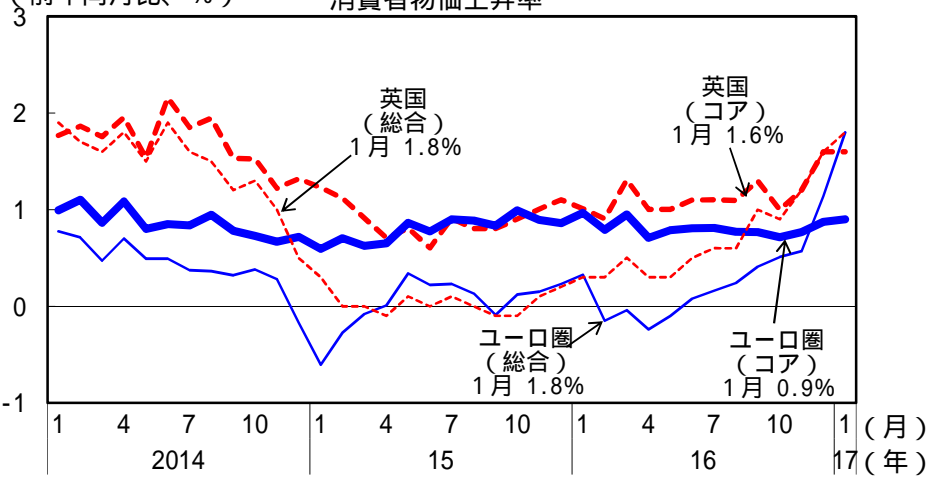


中央銀行のバランスシート



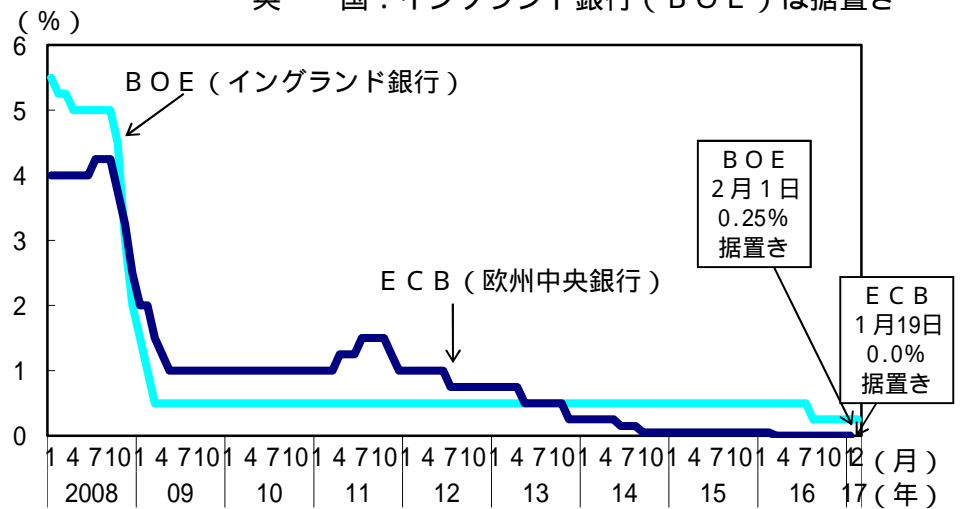
(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい
 英国：コア物価上昇率は上昇
 消費者物価上昇率



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き



(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用 (現在 0.40%)。その他に、スイス、スウェーデン、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。